

<基礎研修の風景>

岩手県社会福祉士会では、社会福祉士に必要な価値・知識・技術を学び、専門性の基礎を身につけることを目的に、日本社会福祉士会で定めた基礎研修を実施しています。基礎研修はⅠ・Ⅱ・Ⅲの3年間で構成されています。

8/3(土)には基礎研修Ⅲの集合研修 3 回目を実施しました。「地域における福祉活動」「リスクマネジメントと苦情解決システム」をテーマに活発なグループワークが行われました。

様々な職種の社会福祉士が集まる基礎研修は、多職種間の相互理解や、分野を超えた会員同士のネットワークづくりなど、さまざまなメリットがあります！ 下道 直樹





